

2022年3月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

■出品台数

3月のオークション出品台数は前年同月比に僅かに及ばず、8ヵ月連続のマイナスとなった。

長引く世界的な半導体不足の影響に加え、年明け以降の新型コロナウイルス感染症拡大により部品供給が遅れ、各社の減産が続いており、納車も遅れていることから AA 会場の出品車両の集荷にも大きく影響し、タマ不足が続いている。

昨年8月から8ヵ月連続で前年の出品台数を下回っているが、3月はマイナス幅の減少となった。

出品車両は全般的に低年式・過走行・低評価の小売りに不向きな車両が多い傾向が続いている。

4月に入り出品台数の動向や車両の質に注視したい。

■落札台数

3月のAA落札は、前年同月比に僅かに届かず、3ヵ月連続でマイナスとなった。

依然として成約率も相場も高い傾向であるが、2月末あたりよりやや落ち着きつつあり、落札がしやすい状況となってきている。また、入札件数も前年同月比1割増となっていることで、今後に期待したい。

■AA ワンプラ落札台数

3月のAA ワンプラ落札は、前年同月比の2割程度の減少で7ヵ月連続のマイナスとなった。

昨年9月から7ヵ月連続でのマイナスではあるが、マイナス幅が減少傾向となってきている。

会場の成約率が落ち着いてきており、3月終盤より数字が上がってきている。今後に期待したい。

■共有在庫市場の動向

■AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

3月末現在の出品台数は、2月末に比べ1.0万台程度のプラスとなった。

何とか年初の出品台数に戻した。4月に入っても0.2万台程度の増加となっている。

今後は、出品台数と落札台数の相関関係に注目したい。

■AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

3月のAS ワンプラ落札は、前年同月を僅かに下回り、7ヵ月振りにマイナスとなった。

AAでの成約率も相場も高い状況は幾分落ち着いてきており落札しやすい状況ではあるが、3月中旬からの小売りの停滞がどのように影響してくるのか、今後の動向から目が離せない。